

57病院 148名 ・ 座長等4名 参加 (アンケート回答) 116名

テーマ **すでに起こった未来、病院はどう変わるべきか**

1. 講演 I 『医療の戦略とイノベーション』

講師 株式会社ミナケア 代表取締役社長 山本 雄士 氏

A. 講演を聞いて

a. 大変勉強になった	b. 勉強になった	c. どちらとも言えない	d. 勉強にならなかった	未記入
57名	54名	4名	1名	0名

B. 感想があれば一言。

- ・ 経営の考え方を学ぶことができ大変勉強になった
- ・ 破壊的イノベーション、刺激的だった
- ・ 経営学に基づいた展開、言葉の深さ
- ・ 市場創出破壊的イノベーションの例など、医療機関として学ぶべきものがあった
- ・ 「イノベーションなくして病院の発展なし」と思った
- ・ 自分の考え方をイノベーションすることが大切だと分かった
- ・ 既存の価値観ではイノベーションできないと分かった
- ・ 山本先生がヘルスケアシステム全体のイノベーションに中心的に関わって下さることを期待する
- ・ 医療の方向性をとても分かりやすく説明して下さいありがとうございました。やっていきたいと思う
- ・ 医療業界が時代のニーズを捉えて、現実化していかなければならないと感じた
- ・ 発想の転換が必要と思った
- ・ 時代に合わせて変化・改良していく必要があることが分かりやすく理解できた
- ・ 「変わり続けられる組織でないと生き残れない」再認識した
- ・ 「変わり続ける組織が生き残れる」素晴らしい言葉だった！
- ・ ウリを作ること、ビジョンの発信、変われるかが大切なことが分かった
- ・ 変化に柔軟に対応する組織を目指してコツコツ積み重ねていく
- ・ 人生を豊かにする医療・看護の提供を考えていきたい
- ・ ものごとの本質をどう考えるか、少しずつれている(?)医療(病院)を実感した
- ・ ケア・サイクルの前の段階を意識して、病院経営に取り組むべきと感じた
- ・ 正しい課題の設定を行い、自院の役割を明確にし、実行していく必要性を再確認した
- ・ 危機意識を持ち、変革に向けて行動を開始することの大切さを勉強させていただいた
- ・ 自院の取り組み内容を再度見て、やれていないこと、不十分なことを明確にし、地域のニーズを理解し、広報に取り組みたい
- ・ 自院の特色を伸ばしアピールしなければ、と思っている特色以外に、伸ばすべきポイントがあるのではないかと見直すきっかけをいただけた
- ・ 強い医療機関の4つの特徴とイノベーションを、自施設でどう生かしていくかを考えたい

- ・ 病院の存在意義を考える（地域にとっても）必要性を感じた
- ・ ICT を中心に大きな変革の時代になるという時代である
- ・ 既存のやり方・考え方等をもう一度見直しながら、病院の方向性（ビジョン）を考える
- ・ 問題設定、共通理解
 - ・ 難しい内容だったが、取り入れられる点も多かった
- ・ 糖尿病のケアと医療全体の結びつきが少し分かりにくかった
- ・ 少し内容が難しかった

2. 講演Ⅱ 『ICTを活用し「治し支える医療」への転換を本格化』

講師 社会医療法人祐愛会 織田病院 理事長 織田 正道 先生

A. 講演を聞いて

a. 大変勉強になった	b. 勉強になった	c. どちらとも言えない	d. 勉強にならなかった	未記入
69名	43名	4名	0名	0名

B. 感想があれば一言。

- ・ 具体的事例やデータが分かりやすかった
- ・ 具体的な事例で興味深かった
- ・ 実例を基に分かりやすいと思った
- ・ とても参考になった。一貫性があり、目標が明確
- ・ 導入に際して大変な苦労があったと思う(コスト・意識など)。運用できているのは素晴らしい
- ・ 先進的取り組みのメリット・デメリットが学べた
- ・ オンライン診療の実際が知れて良かった
- ・ オンライン診療の先進的な取り組みを具体的に学ぶことができ、今後の対応に参考となった。患者との信頼関係の向上に取り組みたい
- ・ オンライン診療のイメージがつかめていなかったが、具体的な活動を教えていただきありがとうございます
- ・ オンライン診療のイメージが具体的なものになった。導入検討するためにも Dr へ提案しやすくなった
- ・ オンラインを活用して、今後に適応していきたい
- ・ IoT 活用、バイタルデバイス、眠り SCAN、MBC の取り組み、参考になった
- ・ MBC、眠りスキャン 活用したい。でもお金が高く取り入れてもらえない可能性もある
- ・ 今後は、AI、ICT、IoT を利用した医療が必要となることを実感した
- ・ DCU、MBC の話がとても参考になった
- ・ すごい。ICT、DCU 取り入れたいと思った
- ・ ICT の未来が広がっていると感じた
- ・ ICT の活用について視野が広がった
- ・ ICT の利用について、導入できるものなど検討してみたい
- ・ 早期の ICT の取り組み、新入院が多くアクティビティが高い
- ・ 退院後在宅生活を支える ICT の活用について十分理解できた
- ・ ICT で患者様も安心安全に、スタッフも業務の軽減になるとよいと思った
- ・ ICT の活用について非常に参考になる内容だった。自院でもさっそく検討したいと思う
- ・ ICT の活用は今後重要な問題と考える。病院及び利用者の負担が気になる
- ・ 情報を繋げられることで病院と在宅が繋がるのが、今後の未来を支えられると感じた

- ・ AIによる見守りのサービスは将来性が見込めるような印象を持った（講演Iとも連携して）
- ・ テクノロジーと、多職種、フラットチームの出会いが、時代にマッチしたサービスを提供できることが分かった
- ・ ICTの活用次第では医療（病院）の可能性が大きく広がり、聞いていてワクワクした
- ・ ICTがここまで進化しているとは思わなかった。病院、スタッフのため学ぶ必要があると感じた
- ・ ICTの具体的導入・活用
 - ・ 在宅医療の取り組みの理想だった
- ・ ICT、難しいが頑張りたい
 - ・ ICT、投資、その原資は難しそう
- ・ 変わっていく時代に乗り遅れないことの大切さを認識できた。ありがとうございました
- ・ 講演Iと同じく、このままで良いのかと自問自答しながら新しい物への取り組みの必要性を感じた
- ・ 時代のテクノロジーの変化により、病院の変化を常に行って自院も取り入れていきたい
- ・ 多々参考になったが、資金さえあれば睡眠リズムを把握できる情報機器を活用したい
- ・ 費用の問題があり導入は難しいと思うが、いろいろなサービスがあることが理解できた
- ・ コストがかかると思うが、患者の安心に繋がると思った
- ・ 導入時のコストもあり、便利だと思ってもなかなか進まず残念
- ・ 経費とスタッフの数の問題など…行いたいですが、ストラクチャー面が問題
- ・ 自院IT化の遅れを痛感している。資金面が苦しい（オンライン診療は便利だが…）
- ・ 病院の持ち出しになる各ハードウェアやシステム費用を、診療報酬や補助金等でカバーしていただける支援について、ぜひ進めていただきたい
- ・ 85歳以上の方が40%以上の人口比になることにより、病院から地域へのあり方がICTを使用したことが理解できた
- ・ 岡山市も15年後には85歳以上の患者が増大することから、安心して在宅へ返すための仕組みの指導が必要（ICT等）
- ・ 15年後の岡山市の姿が、佐賀県鹿島で具体的に見られ参考になった
- ・ DCU、MBCについて、運用の具体を知りたいと思った。できれば病院見学に伺いたい
- ・ ICTへの投資額を知りたい

3. 講演III 『職員の力が組織の力 ～変化に強い病院への組織改革～』

講師 社会福祉法人^{恩賜}財団済生会支部 福井県済生会病院 院長 登谷 大修 先生

A. 講演を聞いて

a. 大変勉強になった	b. 勉強になった	c. どちらとも言えない	d. 勉強にならなかった	未記入
69名	40名	5名	0名	2名

B. 感想があれば一言。

- ・ 大変勉強になった
- ・ 様々な取り組みをされており大変勉強になった
- ・ 自院でも取り入れたいと思った
- ・ 入退院体制、温かい医療の話が参考になった
- ・ 自院でもできることが1つ2つあるので取り入れていきたい。リーダーシップとマネジメントが素晴らしい

- ・ なかなかここまでできないことを現実にやってくられて本当にすごい
- ・ 数々の改革をされ、アイデアの発想に感心した。自院でも取り組めることがあればよいと思った
- ・ 多方面での仕組み作り。職員を大切に作る気概を感じた
- ・ 一番重視されていること、「医療サービスを行うのは現場職員」「最前線の職員が病院の質を決める」。信念を貫かれていて感動する
- ・ 育成を考えたとき、病院職員にどう伝えるかが大切で、心に響く伝え方をされていることが分かった
- ・ 病院で人材（職員）育成の大切さを再確認した。良い講演だった
- ・ 職員教育の重要性、自律した職員づくりの定義がすごい
- ・ 人は財、教育とコミュニケーションの大切さを学べた
- ・ コミュニケーションの重要性を強く感じた
- ・ 人本主義を貫いておられ尊敬する。取り組んでおられる内容は目新しいことではないと思われるが、継続が風土となるまでは大変な努力が要ると共感する
- ・ 医療は人、組織は人 を再認識させていただいた。ありがとうございました。
- ・ 職員の力を組織の力に変える様々な仕組みに感心した
- ・ 職員から生まれる力強さがすごいと思った ・ 職員の力が組織の成長になっていく
- ・ 職員の強みを生かして、前向きにやっていきたいと思った
- ・ 看護の力、スタッフの力を最大に活かせる組織作りをしていきたいと思う
- ・ 職員が誇りを持ち、満足できる職場を作ることが大切だと思った
- ・ 人を伸ばすためには、部長クラスからまず小さな努力をコツコツ続ける必要があると感じた
- ・ 職員の力は職員の満足度＝患者さんの満足度ということがよく理解できた。そのために、いろいろな取り組みをしていることが分かり、一つでもできることから始めることが大切である
- ・ ほめる文化を作ること、職員満足度の向上に経営陣が尽力することが患者満足に繋がる
- ・ 自律した職員づくりに取り組みたいと感じた。ただ何からやればよいのかと悩んでいたが、「ほめることから」との話があり、参考にしたい
- ・ 同じ問題を抱えているのに、取り組み方や気持ちの持ち様で結果がこんなにも出るのかと感激した
- ・ ほめる！スタッフも家族にも。分かっているけどなかなかできない
- ・ モチベーションや働きがい向上のための様々な取り組みはとても参考になった
- ・ 職員のモチベーションを上げる取り組みが随所にあり、自院でも真似をしたいと思った
- ・ 組織の方向性を示す方法（下部まで浸透）、職員を大事にする
- ・ 地道な取り組みが安定に繋がる ・ 事務力、重要だと思った
- ・ 笑顔、感謝 ・ 職員が笑顔になる仕組みをたくさん教えていただいた
- ・ 患者さんのお礼メッセージに、動画・音楽を添えてメッセージ性を上げる取り組みは参考にさせていただく
- ・ 良い内容だったが、病院規模が違うため理解できなかった
- ・ 人員配置が潤沢な大病院ならではの成功例！ 方法論・プロセスは参考にはなるが・・・
- ・ 早口だったのでもう少しじっくり聞きたかった(2)
- ・ サービス精神大で教えていただく項目が大変多く、早口での講演で、十分理解ができにくい面もあった

4. 今後の経営管理研修会に望むこと、また経営管理研修会に対する意見等をご記入ください

(感想・意見)

- ・とてもよい研修会で勉強になった
- ・勉強になった。ありがとうございました
- ・コロナ禍でも開催していただき、ありがとうございました
- ・コロナ禍での開催、事務局・当番支部の皆さんお疲れ様でした
- ・コロナ禍での開催ありがとうございました。半日だったがとても有意義な会だった。次回もこのような形での開催でお願いしたい
- ・コロナ禍の中でも研修が可能であることを学ばせていただいた
- ・大変な中、この研修会を開いて下さりありがとうございました。とても学べることが多く参加させていただいて良かった
- ・研修の内容もさることながら“集う”ことの大切さ、皆さんと出会い挨拶を交わすことの喜びを感じられる一日に感謝する。運営に関わった方々にお礼申し上げます
- ・素晴らしい内容だった。心より感謝申し上げます
- ・このような価値のある研修会を企画していただきありがとうございます。ぜひ医師にもより多く参加してもらいたいと強く感じている
- ・皆さん話し上手でおもしろかった。自院でも取り込めることを実行したい
- ・経営管理を実践している先生方の講演は大変参考になる。考え方や取り組んでおられることなど学ぶことができ、とても貴重な研修会だと思っている。グループ討議も大変勉強になるが、今回は仕方ないと思う。講演だけでも開催していただきありがとうございました
- ・今回の Web 講演はやむを得ないことではあるが、今後の開催方法に対するトライアルにもなったように思う。ただ、講演にはスライドだけでなく講師も映してほしいと思う
- ・このコロナの時期なので、中止とまでは言わないが、Web 併催等選択肢があればよかったと思う
- ・始めから終わりまでずっとテキストも開かずスマホをしている人が近くにいる、大変不愉快だった。このような人がいない研修会であってほしい

(日程・開催時期等)

- ・半日間の研修会が大変よかった。2 日間の参加は困難
- ・今までの 1.5 日開催は長すぎると感じる。今回のように 3 講演くらいがよいと思う、オンラインでするなら、自院で参加できるともっと良いと思う
- ・講演後、病院間で情報交換ができればと感じた。講演の間に時間がとれないか？

(希望内容)

- ・プロセスのあり方
- ・医師を巻き込む経営戦略
- ・コロナ～ストレスマネジメント
- ・2040 年への経営存続のありかた
- ・中小病院の取り組み－織田病院くらいの病院の実践を聞きたい
- ・中小病院管理者の話も聞きたい
- ・医療法人等における財務管理や投資に対する基本的考え方について研修会をご検討いただきたい（病院の経理は一般企業からは 20 年くらい遅れていると言われている）
- ・いつも素晴らしい研修会を企画運営していただきありがとうございます。可能であれば中堅職員向けの研修を企画していただければと思う
- ・今後の社会情勢が改善するのであれば、テーマ別グループ討議が有意義だと思う

*講演Ⅰ、Ⅱ、Ⅲアンケートの記入者 116名

a. 事務長30名	b. 事務長以外85名																		
	<table><tr><td>理事長・院長他医師</td><td>12</td></tr><tr><td>看護</td><td>24</td></tr><tr><td>次長他事務職</td><td>21</td></tr><tr><td>MSW</td><td>1</td></tr><tr><td>PSW</td><td>1</td></tr><tr><td>薬剤師</td><td>1</td></tr><tr><td>社会福祉士</td><td>1</td></tr><tr><td>システム部</td><td>1</td></tr><tr><td>未記入</td><td>23</td></tr></table>	理事長・院長他医師	12	看護	24	次長他事務職	21	MSW	1	PSW	1	薬剤師	1	社会福祉士	1	システム部	1	未記入	23
理事長・院長他医師	12																		
看護	24																		
次長他事務職	21																		
MSW	1																		
PSW	1																		
薬剤師	1																		
社会福祉士	1																		
システム部	1																		
未記入	23																		
	未記入 1																		